

平成 28 年 12 月 2 日

御協力頂きました皆様へ

社会福祉法人 日本フレンズ奉仕団
理事長 飯田 能子

第 8 回フレンズ祭り～第 18 回フレンズリサイクルバザー～の実施報告

—ご協力に対するお礼と感謝—

拝啓 師走に入り、寒さも加わってまいりましたが、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

去る 11 月 13 日（日）のフレンズ祭りから早や 3 週間が経ちました。お礼が遅くなりましたが、ここにフレンズリサイクルバザーのご報告を申し上げ、フレンズ祭りにお寄せくださった皆様の変わらぬご支援とご協力に感謝を申し上げる次第です。

当日は、秋の好天に恵まれ、準備に当たった職員たちの心配は喜びに変わり、会場は終日、地域住民やフレンズの利用者のご家族などで賑わいました。来場者数は 235 名(去年は 255 名)でしたが、今年も昨年と同様、協力団体、ボランティアのご参加をいただき、バザーの売上は、499,710 円（去年は 388,380 円）でした。これは、過去 17 回のリサイクルバザーの中で最も多く、献品や協賛品はもちろんのこと、売場や喫茶室など、運営面の工夫も大きかったように思われます。

材料費や諸経費を除いた利益は 274,304 円（去年は 217,615 円）でしたが、フレンズホーム入居者ご家族様や法人役員・評議員からいただいた献金 372,000 円を加えると、総額 646,304 円となりました。

フレンズ祭りの開催に当たり、バザーの収益は配食サービスの拡充に必要な三輪バイクの購入費用に充てさせていただくことを公にしておりましたが、その他に職員研修費として人材育成に重点的に使用し、ヒト・モノの両面で地域活動の一層の充実を期したいと存じます。

最後に、皆様への心からの感謝に加え、新しい年が希望に満ちた年となりますよう、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

お礼まで。

敬具